



報道関係者各位

一般社団法人日本能率協会
産業振興センター

**第一線で活躍する建築家が選ぶ、優れた建築を生み出すことに貢献しうる建材・設備製品
「みらいのたね賞」9製品と「ゲスト選考委員賞」2製品を決定！**

住宅・建築関連専門展示会「Japan Home&Building Show 2021」で表彰・展示

日本最大級の住宅・建築関連専門展示会「Japan Home&Building Show 2021」（2021年11月17日～19日、東京ビッグサイト）を主催する一般社団法人日本能率協会（JMA、会長：中村正己）は、同展の開催を前に、優れた建築を生み出すことに貢献しうる優れた製品、未来への布石となる製品に贈られる「みらいのたね賞」9製品と「ゲスト選考委員賞」2製品を決定しました。

同賞は「Japan Home&Building Show」の公式アワードで、建築分野で活躍する選考委員が、毎年、同展の出展製品を対象に、テーマに基づき優れた建材・設備製品を選出しています。

5回目となる今年は、ゲスト選考委員として小堀 哲夫氏（小堀哲夫建築設計事務所 建築家）を迎え、「地球目線で考える受け継がれるものとは何か」をテーマに、「Japan Home&Building Show 2021」の出展製品約230点の中から「みらいのたね賞」9製品を決定しました。「ゲスト選考委員賞」はゲスト選考委員が注目する2製品を決定しました。

今回受賞した製品は、「Japan Home&Building Show 2021」の各受賞企業ブースに展示されます。

11月17日には、本賞の表彰式ならびに選考委員による選評やトークセッションを行う「みらいのたね賞シンポジウム」を実施します。選考委員らとともに受賞企業のブースを巡る「みらいのたね賞ツアー」も毎日開催します。また、会期前の11月4日には、zoomウェビナーを使用し、「みらいのたね賞」選考委員と、今年度の選考を終えてのオンライントークイベントを行います。

実施スケジュールなどの詳細は、「Japan Home&Building Show 2021」公式サイトにてご案内いたします（<https://www.jma.or.jp/homeshow/>）。

■「みらいのたね賞」受賞製品（順不同） ※3～8 ページで製品詳細、選評を紹介

製品名	社名	ブース番号
木繊維断熱材シュタイコ	株式会社イケダコーポレーション	W1U-13
改質水と耐火石の木材乾燥技術 woodbe	フルタニランバー株式会社（公益社団法人石川県木材産業振興協会ブース内）	W2B-40
サニスピードプラス	SFA Japan 株式会社	W1X-18
「エフユニックス」浴室改修FRP防水・リニューアル工法	株式会社エフワンエヌ	W1J-35
「火バリ」＜木造準耐火構造（45分）一外壁用木板＞	岐阜県 JAS 製材品等供給・利用推進組合	W2B-43
スパイス・ザ・ラインボーン	東洋テックス株式会社	W1R-16
角型超スリムフード付換気口	バクマ工業株式会社	W1W-16
Design Wood（デザインウッド）	中西木材株式会社（ふくい県産材販路拡大協議会ブース内）	W1B-40
可動式アメニティブース withCUBE	株式会社 LIXIL	W2H-32

■「ゲスト選考委員賞」受賞製品（順不同）

製品名	社名	展示
スマートルーバー	スマートルーバー社、株式会社ニュースト	みらいのたねブース内
エステックウッド	江間忠木材株式会社	みらいのたねブース内

【展示会に関するお問い合わせ先】

一般社団法人日本能率協会 産業振興センター 石郷岡、堀内 〒105-8522 東京都港区芝公園 3-1-22
TEL：03-3434-1988 E-mail：jhbs@jma.or.jp

【報道関係の方のお問い合わせ先】

一般社団法人日本能率協会 広報・マーケティング室 綿貫
TEL：03-3434-8620または090-6510-9161 E-mail：jmapr@jma.or.jp

「みらいのたね賞」概要

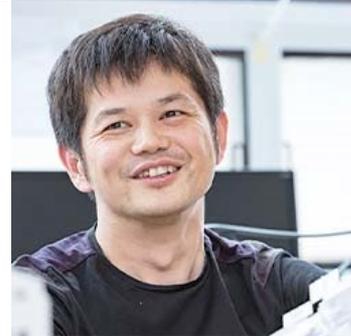
「みらいのたね賞」は、建築家が選ぶ、優れた建築を生み出すことに貢献する優れた製品、未来への布石となる製品に贈られる賞です。一般社団法人 HEAD が開催してきた「HEAD ベストセレクション賞」を継承して、一般社団法人日本能率協会が「Japan Home & Building Show」の公式アワードとして 2017 年にスタートさせ、今年で 5 回目を迎えます。



「みらいのたね賞」ロゴマーク

毎年ゲスト選考委員を迎え、出展製品の中からテーマに基づき、約 10 製品を選定、表彰しています。

1. 選考委員

ゲスト選考委員		
	<p>小堀哲夫建築設計事務所 建築家</p> <p>こぼりてつお 小堀哲夫 氏</p>	<p>1971 年、岐阜県生まれ。1997 年、法政大学大学院工学研究科 建設工学専攻修士課程（陣内秀信研究室）修了後、久米設計に入社。2008 年、株式会社小堀哲夫建築設計事務所設立。2017 年「ROKI Global Innovation Center -ROGIC-」で日本建築学会賞、JIA 日本建築大賞を同年にダブル受賞。2019 年に「NICCA INNOVATION CENTER」で二度目の JIA 日本建築大賞を受賞する。そのほか ABB LEAF Awards 2018 Shortlist、BCS 賞、AACA 優秀賞など受賞多数。そのほかの作品に「昭和学校高等学校」「南相馬市消防防災センター」、最新作に「梅光学院大学 The Learning Station CROSSLIGHT」がある。</p>
選考委員		
	<p>一般社団法人 HEAD 研究会 理事長</p> <p>まつながやすみつ 松永安光 氏</p>	<p>1941 年東京生まれ。東京大学工学部建築学科卒業。ハーバード大学デザイン大学院修了。日本建築学会作品賞、同業績賞、同作品選奨、日本建築家協会新人賞、同環境建築賞、木材活用コンクール農林水産大臣賞（重賞）、都市住宅学会業績賞、日本ファシリティマネジメント協会大賞、BCS 賞。1997 年より 2007 年まで鹿児島大学工学部教授。東京芸術大学客員教授、中国同済大学客員教授などを歴任。近代建築研究所主宰。一般社団法人 HEAD 研究会理事長。</p>
	<p>山本想太郎設計アトリ工 代表</p> <p>やまもとそうたろう 山本想太郎 氏</p>	<p>1966 年東京生まれ。1991 年早稲田大学大学院修了。1991～2003 年坂倉建築研究所勤務。2004 年山本想太郎設計アトリ工設立。現在、東洋大学・工学院大学・芝浦工業大学 非常勤講師。日本建築家協会デザイン部会長。HEAD 研究会理事。主な建築作品として、南洋堂ルーフラウンジ、日本橋大伝馬町プラザビル、来迎寺本堂・庫裏、妻有田中文男文庫、越後妻有清津倉庫美術館など。主な著書・訳書として、『現代住居コンセプト』（共著、INAX 出版）、『建築家を知る／建築家になる』（王国社）、『イラスト解剖図鑑 世界の遺跡と名建築』（監修・訳）など。主な受賞歴として、オーストラリア建築家協会賞、AACA 賞、東京建築賞など。</p>

2. 選考方法

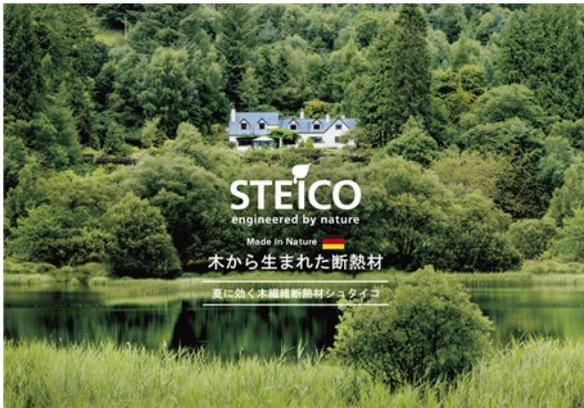
みらいのたね賞は「地球目線で考える受け継がれるものとは何か」をテーマに、「Japan Home & Building Show 2021」出展製品約 230 点の中から、1 次選考で選考委員が 27 点に絞り、ゲスト選考委員を加えた最終選考で 9 点を決定しました。ゲスト選考委員賞はゲスト選考委員の注目する 2 製品を決定しました。

3. 「みらいのたね賞」受賞製品 (※順不同)

「木繊維断熱材シュタイコ」

株式会社イケダコーポレーション (ブース番号：W1U-13)

木繊維断熱材シュタイコは針葉樹の端材が原料。そのためイソシアネートを含む接着剤やホルムアルデヒドなど、防蟻処理も含めて有害な化学物質は一切使用していません。また、水や空気など環境に配慮した製造工程で管理され、梱包材に至るまで再利用可能な素材で作られています。またシュタイコは、製品製造中の厳しい管理以外にも、第三者機関による原材料の継続的な管理下、排出物がなく、危険性が無いことが認定されています。



【選評】

従来の発泡スチロール系断熱材は、冬の寒さを防ぐために熱伝導率の低さが重要視され、熱容量までは考えられておらず、夏は室内まで熱が到達してしまっていた。「シュタイコ」は発泡スチロール系断熱材と同等の熱伝導率の低さでありながら、熱容量は大きいので、夏も約 20℃の過ごしやすい室温に保つことができる。木繊維断で環境にも優しく、水蒸気を吸放透湿性能も高いので、蒸し暑い夏や梅雨の時期も快適である。日本の住宅もかつては茅葺きや土蔵など熱容量の大きい素材を使っていることから、「シュタイコ」は理にかなった素材であり、現代の日本の木造住宅にあった断熱材であると言える。(小堀 哲夫)

「改質水と抗火石の木材乾燥技術 woodbe」

フルタニランバー株式会社 (石川県木材産業振興協会ブース内) (ブース番号：W2B-40)

woodbe は、既設乾燥炉に改質水製造装置と抗火石を加えた世界初の高速木材乾燥技術です。天然乾燥期間を必要とせず、人工乾燥時間も短縮でき、木材の商品化サイクルを極限まで早めることができます。仕組みは改質水製造装置で分子が微細な水に改質し、木材の中心部まで改質水が届いて、木材を内部から外部へ乾燥させます。更に赤外線効果のある抗火石で乾燥を助け、ヒビやねじれの少ない良質な木材が仕上がります。



【選評】

本製品は天然乾燥不要の高速木材乾燥技術である。改質水と抗火石の併用によって従来の木材乾燥の乾燥期間をほぼ半減することを可能にした画期的なシステムである。通常の水を改質水製造装置により微細な水分子に変化させ 100℃以上の水蒸気を発生させ抗火石に覆われた乾燥炉内に高圧で噴射することにより木材乾燥のプロセスが従来の 50%以上に高速化する。特に大量の木材を同時に乾燥させるためには画期的な技術であり、その開発に敬意を表して本賞を授与するものである。

(松永安光)

「サニスピードプラス」

SFA Japan 株式会社（ブース番号：W1X-18）

サニスピードプラスがあれば大掛かりな工事を行うことなく、手洗器・キッチンなどの水まわり設備をお好きな場所に設置することが可能です。お住まいだけでなく、駅・空港などの公共施設や商業施設などにも採用実績が多数あり、感染症対策の観点から建物・施設の入口付近に手洗器を増設したいというご要望も増加しております。この商品を使えば、短工期・省施工での手洗器増設が可能になります。日本の水まわりの常識が変わります。



【選評】

さまざまな改修工事において水回り設備の配置変更をしようとする時、だいたい床上での横引き排水の問題がおこる。限られた床下スペース内に径の大きな排水管を、勾配を確保しつつ納めることは容易ではない。これは改修に限らず新築の設計でもおこりうる問題なのだが、いずれの場合にも活躍するのが排水圧送ポンプである。世界的に知られるフランス発祥の排水圧送ポンプ・メーカーであるSFAによるこの製品は、雑排水専用の大容量ポンプの定番であり、キッチン、浴室などの大きな配置変更にはかかせない。同社のその他の排水ポンプ製品群とともに、水回り設備の配置の自由度を広げることで、建築プランニングに大きく貢献してきた実績を高く評価したい。

（山本 想太郎）

「エフユニックス」浴室改修FRP防水・リニューアル工法」

株式会社エフワンエヌ（ブース番号：W1J-35）

浴室の壁や床を壊さず、既存の浴室に防水層の形成や、フィルムを貼り浴室全面をリニューアルする工法です。最短1日施工を柱に、「実績」「多彩なオプション」「責任施工」の三位一体で安心・安全な浴室空間をお届けいたします。多種多様なバリエーションをご用意しております。



【選評】

本製品は浴室改修FRP防水の工法であり、同種の工法が各種ある中で、既に防水メーカーとして実績30年以上を得ておりUR都市機構「保全工事共通仕様書」に採用されている。特に特筆されるのは最短1日施工可能を標榜している一方、シックハウス原因物質の不使用、ノンステレン、粉塵回収、火災予防に留意した安全性を担保できる工法を採用していることである。施工にあたっては在来工法、化粧フィルム工法、防水パン工法、リニューアル工法など多彩な工法が提供されている。このような地道な工夫を凝らしてきた実績に敬意を表して本賞を授与するものである。（松永安光）

「火バリ」 <木造準耐火構造（45分）—外壁用木板—>

岐阜県 JAS 製材品等供給・利用推進組合（ブース番号：W2B-43）

木造準耐火構造（45分）の外壁用木板が「火バリ」です。不燃材などの薬物を使わず「もえしろ」設計により、国交省の認定を取得しています。岐阜県産のヒノキとスギを加工、無塗装仕上げです。「火バリ」は講習会や会員登録なしで自由にご利用できます。岐阜県木材協同組合連合会は、森林の活性化・土砂災害の抑制・CO2削減さらには地球温暖化対策の一環にも貢献できることを期待して開発しました。



【選評】

私たちが都市の建築空間で目にする木材の大半は、化学的に加工された、自然木とはまったく異なった性能をもつ建材である。そのようなものを見るたび、それが木であることは本当に求められているのか、木というものの価値は一体何であるのか、と考えさせられる。ところがこの「火バリ」は、薬剤処理を施さない木材をそのまま用いて準耐火構造の外壁材と認定されているということにまず驚かされた。いわゆる「燃えしろ設計」（想定される火事で消失する分を予め見込んで木材寸法を大きくすること）の考え方で、厚さ30mmの木板と背後のボード・下地の複合で準耐火性能を確保するというものである。木が本来持っている物性をそのまま使うこのシンプルな発想こそが、人間の感覚と共鳴する建材を生み出すのではないだろうか。木と人の距離を近づける製品である。（山本想太郎）

「スパイス・ザ・ラインボーン」

東洋テックス株式会社（ブース番号：W1R-16）

業界初のデザインを採用したフローリング。森林の採光の風景をイメージした斬新な柄は、黄金比を採用しており、斜めと縦の交錯が美しいデザインとなっています。従来のヘリンボーンと比較し、コスト面、施工性に優れた1×6サイズの仕様となっており、業界初、シートフローリングで柄に合わせた横溝を入れる技術も搭載。抗ウイルス・抗菌仕様(SIAAマーク取得)で、住まいの床を衛生的に保つことができます。



【選評】

日本における現代住空間において一般的に普及している床仕上げ材料は限られており、そのほとんどが普及品のフローリングと、樹脂系シートである。その上、フローリングの大半が同じような色（茶系中間色）、張り方であることもあって、住宅の床材で個性を発揮するのはなかなか難しい。海外でよく見かけるヘリンボーンのフローリングは存在感のある大変魅力的な床仕上げだが、真っ当にそれを再現しようとするとなんかの技術とコストを要することになってしまう。そこで本製品のような、合理的なパーツと工法でありながら確実に特徴のあるものをつくろうと考えたセンスをまず評価したい。そしてその結果として、爽やかにデザイン性を主張する、独自の現代的な表現が生み出されたことも素晴らしい。

（山本想太郎）

角型超スリムフード付換気口

バクマ工業株式会社（ブース番号：W1W-16）

超薄型・スクエア型の為、建物の美観を損なわないスマートなデザインフードです。左右開口型で、下からの吹き上げに強く、雨風の侵入を軽減します。また、フード部脱着式で簡単に取り外しができメンテナンス性がよく、取付後も安心。この様に、意匠性と機能性を両立させたハイブリッド換気口となります。



【選評】

24 時間換気システムの換気口は下部に換気口がついたものが一般的だが、それだと下から吹き上げた際に雨風が侵入してくる。「角型超スリムフード付換気口」は左右両サイドに開口があるので、雨や風の侵入が軽減され、排気用は両サイドのルーバーの角度が外向きになっており、排気流が外方向に向かって放出されるため壁面の汚れも少な区なる。23 mmと薄くスクエアなデザインはスマートな印象で、美観を損なわない点も高く評価できる。（小堀 哲夫）

「Design Wood (デザインウッド)」

中西木材株式会社（ふくい県産材販路拡大協議会ブース内）（ブース番号：W1B-40）

国産杉を積層した集成材デザインウッドは、福井県で創業 100 年を迎えた中西木材のオリジナル商品。赤、白、黒、2 色が混じった源平など、無垢の一枚板では出せない、杉の色合いを活かした表情が特徴的です。またお客様の感性にあわせ自由にデザインすることも大きな魅力です。家具や造作材に使えるフリー板や羽目板・リブパネルなど品揃えも豊富。住宅やオフィス、保育施設など、全国各地域のお客様にご利用いただいております。



【選評】

杉材には多くの色が存在する。無地の上小材や市場に出る白い材料であり白太などは、全体の材木において 3 割など貴重価値である。残り 7 割が赤身か黒い杉に分類され、特に日本海側の福井は土質的に多くの鉄分を含み赤身より黒い杉材が多く出るのが木材の特徴である。これらの様々な多様な色が出る特徴を生かして、コントラストをデザインすることで、あまり市場価値のないと覆われていた材料を再評価して建材として開発した姿勢にとても共感できる。すべての材料を利用した環境にも優しい素材であると言える。（小堀 哲夫）

<p>「可動式アメニティブース withCUBE」 株式会社 LIXIL（ブース番号：W2H-32）</p>	
<p>withCUBE はトイレ空間をまるごとレンタル・リースでき、どこでも簡単に必要な数だけ設置できる、新発想のトイレユニットです。物流センター・工場施設などが抱えるトイレ増設の困りごとを解決します。withCUBE を組み合わせることで簡単に理想のトイレ空間が完成します。増設が難しかった場所にも最短 1 日で設置が可能！利用者や利用目的に合わせた職場改善を LIXIL がサポートさせていただきます。</p>	<p>【選評】 本製品が主対象として想定している物流センターや工場だけでなく、店舗やイベント空間のように、テナントや使い方の変化が頻繁な空間において、水回り、特にトイレの数や位置をその都度変更することはきわめて当然のニーズといえるが、従来の建築・設備の作り方ではそれをかなえようとするとなれなりに大ごとであった。本製品は簡易に設置・変更することができ、またレンタル、リースというシステムで供給されることもあって、単に「デザイン性の高いユニット・トイレ」というイメージにとどまらず、建築計画とトイレの関係性の概念をも変えていく可能性をもっている。まさに「みらいのたね」となる製品として評価した。より広いビルディングタイプや活動シーンへの展開にも期待したい。 (山本想太郎)</p>
	

4. 「ゲスト選考委員賞」受賞製品 （※順不同）

<p>スマートルーバー スマートルーバー社、株式会社ニュースト（みらいのたねブース内）</p>	
<p>スマートルーバーはイギリスのスマートルーバー社の製品で巾約 3mm、厚さ 1mm 以下の銅でできたごく小さなルーバーを網戸のように編み上げた製品です。非常に細かいピッチで編み上げられているルーバーに確度がついているため、太陽光は遮りますが、室内からの視界は遮ることはありません。また、網戸のように風を通します。視界を保ちながら、遮熱・遮光し通風できる唯一の製品で、カーボンニュートラルや SDGs に貢献します。</p>	<p>【選評】 「スマートルーバー」は、幅約 3 mm、厚さ 1 mm 以下の銅でできた非常に細かいルーバーを網戸のように編み上げた製品である。非常に細かいピッチで編み上げており、かつルーバーに角度がついているので、開口の外側に設置することで遮熱・遮光をしながら、室内からはクリアな視界を保ち、通風も可能である。「ROKI Global Innovation Center-ROGIC-」でも採用し、木のアルミの複合断熱カーテンウォールメーカーのニューストに依頼をして、スマートルーバーの標準フレームにニューストの網戸フレームを組み合わせてもらった。従来の網戸にはない上質な雰囲気演出でき、機能性とデザイン性を兼ね備えた建材であると考えている。(小堀 哲夫)</p>
	

<p>エステックウッド 江間忠木材株式会社（みらいのたねブース内）</p>	
<p>エステックウッドは宮城県が開発した窒素加圧加熱処理木材です。窒素加圧加熱処理により一切薬剤を使用せずに防腐・防蟻性能を高め、木材保存材の性能基準である JIS K 1571 相当の性能を有します。木材腐朽菌や白蟻が好む木材内の栄養素や水分が低位安定し、また疎水化されることから寸法安定性も向上します。どこを切断しても防腐性能が変わらないので施工しやすく、森林認証材や地域産材にも対応しているのも魅力です。</p>	<p>【選評】 木が腐る原因は「栄養素」と「水分」が関係し、薬剤を表面に注入して腐りにくくする方法が一般的である。しかし「エステックウッド」は、薬剤処理をすることなく腐りにくい天然木を実現している。現代のテクノロジーによって埋木を再現し、窒素雰囲気下（窒素ガスが満たされた状態）で木を熱処理することで、木材中の「栄養素」と「水分」を限りなく減少させている。天然木の風合いを活かすことができるうえ、有害物質を揮発する心配がなく、毒性の高い薬品を使用していないので環境負荷も少ない。さまざまな木材に対応でき、屋外でも十分に実力を発揮する。地域材の利用を促進する一助にもなると考えている。（小堀 哲夫）</p>
	

5. 授賞式、「みらいのたね賞シンポジウム」開催概要

- ・開催日：2021年11月17日（水） 14:00～15:30
- ・会場：東京ビッグサイト（有明・東京国際展示場） 西展示棟会場内 講演会 B（西1ホール）
- ・登壇者：小堀哲夫氏、松永安光氏、山本想太郎氏
- ・申込方法：<https://www.jma.or.jp/homeshow/tokyo/visitor/mirai.html>
からの事前申込制（無料）

6. 「みらいのたね賞ツアー」開催概要

- ・開催日：2021年11月17日（水） 15:45～（30分～1時間を予定）
11月18日（木） 13:30～（30分～1時間を予定）
11月19日（金） 11:00～（30分～1時間を予定）
- ・同行者：小堀哲夫氏（17日のみ）、松永安光氏（17日、18日のみ）、山本想太郎氏（17～19日）
- ・申込方法：<https://www.jma.or.jp/homeshow/tokyo/visitor/mirai.html>
からの事前申込制（無料）

7. 「みらいのたね賞～未来に繋がる建材とは～ 会期前トーク！」開催概要

初開催！みらいのたね賞の会期前トークをオンラインにて開催いたします。

みらいのたね賞選考委員 小堀哲夫氏、松永安光氏、山本想太郎氏と一緒に、今年度の選考を終えてのトークを行います。

- ・開催日：2021年11月4日（木） 19:00～19:45
- ・場所：オンライン（zoom ウェビナーを使用します）
- ・申込方法：https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_L7JrMRsFSZKNKLUTESAtNw
からの事前申込制（無料）

「Japan Home&Building Show 2021」開催概要

総 称	Japan Home & Building Show 2021
展示会名称	●第 43 回 ジャパンホームショー ●第 16 回 ふるさと建材・家具見本市 ●第 7 回 店舗・商業空間デザイン展 ●第 6 回 トイレ・バス・キッチン空間・設備フェア ●第 5 回 団地・マンションリノベーション総合展 ●第 4 回 イノベーションオフィス ●第 7 回 トイレ産業展
主 催	一般社団法人日本能率協会
共 催	一般社団法人日本建材・住宅設備産業協会／一般社団法人リビングアメニティ協会 一般社団法人住宅生産団体連合会／公益社団法人日本建築家協会
後 援	外務省／経済産業省／国土交通省／林野庁／独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ） ／独立行政法人住宅金融支援機構（順不同）
協 賛	関連 129 団体(予定)
会 場	東京ビッグサイト（有明・東京国際展示場） 西展示棟 1・2 ホール
会 期	2021 年 11 月 17 日（水）～19 日（金） 10:00～17:00
公式サイト	https://www.jma.or.jp/homeshow/
来場方法	https://www.jma-onlineservice.com/11all/jp/registration.php から事前登録をお願いします
来場予定者数	約 20,000 人（同時開催展含む）
同時開催	第 6 回アジア・ファニッシングフェア

以上